

令和6年度 第3回 学校運営協議会議事録

- 1 期 日 令和6年 11 月6日(水)
- 2 場 所 鹿児島商業高等学校 会議室
- 3 出席者 学校運営協議会委員(7名)
学校関係者(8名)

4 会順及び協議題

- (1) 学校長あいさつ
- (2) 授業参観
- (3) 学校の概況説明
 - ア 教務部
 - イ 生徒指導部
 - ウ 進路指導部
 - エ 保健部
 - オ 商業科
 - カ 体育科
- (4) 学校評価について
- (5) 質疑応答、提言等
- (6) その他

5 協議の内容や意見等

○新入生の女子生徒が入学して約半年が経ったが、想定していなかったことや難しいことはないか。

→ 部活動の体制や施設、服装指導などの課題が挙げられる。一方で、学科によっては約半数が女子生徒であり、教室が賑やかになったように感じる。授業中、女子生徒は男子生徒と興味を持つ視点が違うこともあり、積極的に発言する場面も多く、男子生徒も刺激を受けているのではないか。

○女子生徒のスカート丈が他校と比べて短く感じた。授業中の姿勢も気になった。鹿商一期生の女子生徒としてプライドを持って学校生活を送ってほしい。

→ 個に考えさせる指導をしている。価値観が社会通念とかけ離れた生徒や、連携が難しい家庭もあるが、粘り強く啓発していく必要がある。

○近年、他校も含めて、就職試験や企業見学等で見える姿と、学校で過ごしている姿にギャップを感じる。

○教室後方の棚をもっと整理整頓してほしい。(ペットボトル等が棚に入っているのが気になった。)日常生活から気が回る生徒の育成をお願いしたい。しっかり心が整った状態で生活をして、勉強やスポーツにつなげてほしい。

○西原商会アリーナでの体育祭、宝山ホールでの創立記念式典など開催し、鹿商は勢いがあると感じる。

○今の学生は、コロナの影響を受けているからか質問しても答えが返ってこない。授業参観では少人数の授業もあり、先生と生徒たちのやりとりも見られ楽しそうだと感じた。

○女子生徒のスカート丈については、世代のギャップがあると感じている。大学では、制服が決まっていれば短くする。制服を自由化すれば短いスカートの学生はいない。制服として決まっているから、形を変えたいかなるようだ。

○生成 AI に関する職員研修を計画しているということであるが、外部講師の方を教えてください。
→ 外部講師は、株式会社 NEL & M 代表取締役を講師にお願いしている。

○不登校・長期欠席者への対応として、オンライン授業をしているということだが、どのようにしているのか。
→ 生徒と担当でパソコンを繋いで、または授業を撮影してオンラインで授業をしている。

○京セラに就職内定した生徒がいるようだが、人数を教えてください。
→ 国分工場の事務職1名、工場2名、川内工場1名が内定している。

○授業参観では、少人数の授業や実習など生徒が楽しそうに受けていてよかったが、教員の授業準備などの負担は大きいのではないかと感じた。

○家庭科の授業で、一生懸命に男子生徒が刺繍をしている授業がとても印象的だった。

○女子トイレを工事しているということだが、現状では教室からトイレが遠いと感じる。中には、人に知られずにトイレに行きたい生徒もいるのではないかと。

○女子生徒のスカート丈は、個人の自由であり、指導がセクシャルハラスメントになる可能性もある。どちらかという周りが馴れて気にならなくなることだと思う。

○学校評価の項目については毎年定型で行なっているのか。
→ ここ数年変わっていない。

○学校評価項目の内容によっては、KPIやアウトカムといった指標でした方がいいのではないかと。
→ 最終評価では項目を追加する。

○新しい鹿商を作っていこうとする取り組みの中で、あいさつが良く、これまでと変わらない部分がある。自分たちが社会からどう見られたいのか、そして、どうみられているのかを生徒主体で議論して答えを見つけられたらいいのではないかと。

○学校は学ぶ場であるため清掃、整理整頓などしっかりしてほしい。

○学校評価では、「読書活動の推進」についての評価が最も低い。本を読んで感想を文章にまとめることは、物事を考えるととてもよい訓練になると思う。

○鹿商は、生徒にとって良い習慣を身に付ける場であってほしい。夢を持って誇れる学校であってほしい。

○生徒が増えている具体的な理由を先生方はよく理解して取り組んでほしい。